

【学会発表】

1. 小寺雅也、関谷徳子、大城宏治、岩田洋平、山岡俊文、臼田俊和
著明な皮膚硬化に対して、複数回の大量免疫グロブリン静注療法 (IVIg) が有効である
抗 RNA ポリメラーゼ III 抗体陽性全身性強皮症の一例
厚生労働省「強皮症における病因解明と根治的治療法の開発」研究班 2011 年度班会議・
第 15 回強皮症研究会議 (SSc, Scleroderma Study Conference) 合同会議, 2012/1/14,
東京
2. 稲葉由季、関谷徳子、臼田俊和、小寺雅也、大城宏治
複数回の大量 γ グロブリン療法を必要とした難治性皮膚筋炎の 1 例
第 35 回皮膚脈管膠原病研究会, 2012/1/17, 東京
3. 臼田俊和、大城宏治、関谷徳子、小寺雅也、馬場二三八、村上 榮、岩田洋平
手術と放射線療法の併用が著効を示した皮膚原発悪性リンパ腫
第 30 回日本臨床皮膚外科学会総会学術大会, 2012/2/11-12, ハノイ (ベトナム)
3. 小寺雅也、関谷徳子、大城宏治、岩田洋平、山岡俊文、臼田俊和
著明な皮膚硬化に対して、複数回の大量免疫グロブリン静注療法 (IVIg) を必要として
いる抗 RNA ポリメラーゼ III 抗体陽性全身性強皮症の一例
第 60 回東海膠原病研究会, 2012/2/18, 名古屋市
4. 関谷徳子、小寺雅也、臼田俊和、大城宏治
保存的治療で改善した強皮症の指尖部潰瘍の 2 例
第 259 回日本皮膚科学会東海地方会, 2012/3/18, 名古屋市
5. 藤井孝之、関谷徳子、臼田俊和、大城宏治、伊藤有美、小寺雅也、佐藤元美、丹羽
郁子、小粥照子、水谷規子
中毒性表皮壊死症の治療における口腔ケアの重要性
第 259 回日本皮膚科学会東海地方会, 2012/3/18, 名古屋市
6. 伊藤有美、大城宏治、臼田俊和、関谷徳子、小寺雅也、村上 榮
足趾の黒色斑
第 4 回東海皮膚病理研究会, 2012/4/14, 名古屋市
7. 伊藤有美、大城宏治、臼田俊和、関谷徳子、小寺雅也、村上 榮
足底の黒色斑
第 4 回東海皮膚病理研究会, 2012/4/14, 名古屋市
8. 臼田俊和
皮膚科の救急診療 ～いまなぜ救急医療が大切なのか～
第 111 回日本皮膚科学会総会, 2012/6/1-3, 京都市
9. 小寺雅也
シェーグレン症候群の皮膚病変 ～診断・病勢判断のツールとして～
第 111 回日本皮膚科学会総会, 2012/6/1-3, 京都市

10. 石井貴之、藤本 学、浅野善英、小川文秀、川上民裕、小寺雅也
創傷・熱傷ガイドライン—その完成と今後の課題 膠原病・血管炎
第 111 回日本皮膚科学会総会, 2012/6/1-3, 京都市
11. 大城宏治、臼田俊和、関谷徳子、小寺雅也、馬場二三八、村上 榮、岩田洋平
偽癌性増殖を伴った Primary cutaneous anaplastic large cell lymphoma の一例
第 28 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 2012/6/30, 東京都
12. 大城宏治、小寺雅也、伊藤有美、稲葉由季、菅原京子、臼田俊和、村上 榮
後頭部の腫瘍
第 5 回東海皮膚病理研究会、2012/8/11、名古屋市
13. 臼田俊和、小寺雅也、大城宏治、伊藤有美、菅原京子、関谷徳子
保存的治療が奏効した凍傷の 2 例
第 27 回日本皮膚外科学会総会・学術集会, 2012/9/1, 岩手市
14. 大城宏治、岩田洋平、臼田俊和、伊藤有美、菅原京子、稲葉由季、小寺雅也
二期的に手術を行い良好な結果を得た、重症慢性膿皮症の 1 例
第 27 回日本皮膚外科学会総会・学術集会, 2012/9/2, 岩手市
15. 菅原京子、稲葉由季、大城宏治、小寺雅也、伊藤有美、臼田俊和
典型的な皮疹を呈した Sweet 病の一例
第 261 回日本皮膚科学会東海地方会, 2012/9/23, 名古屋市
16. 稲葉由季、大城宏治、小寺雅也、菅原京子、伊藤有美、臼田俊和
結核の既往なく発症した胸囲結核の 1 例
第 261 回日本皮膚科学会東海地方会, 2012/9/23, 名古屋市
17. 臼田俊和
足底の黒色腫瘍
第 63 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 2012/10/13-14, 大阪市
18. 大城宏治、岩田洋平、小寺雅也、伊藤有美、菅原京子、稲葉由季、臼田俊和
手指爪床部に発生した若年性黄色肉芽腫の一例
第 63 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 2012/10/13-14, 大阪市
19. 伊藤有美、大城宏治、菅原京子、小寺雅也、臼田俊和、岩田洋平
ポリノスタット治療中に日和見感染症としてのサイトメガロウイルス感染症を発症したセザリー症候群の 1 例
第 63 回日本皮膚科学会中部支部学術大会, 2012/10/13-14, 大阪市
20. 伊藤有美
医療従事者が知っておきたいラテックスアレルギー
第 177 回名古屋皮膚科懇談会, 2012/10/20, 名古屋市
21. 伊藤有美、稲葉由季、大城宏治、菅原京子、小寺雅也、臼田俊和、藤井孝之、加藤

雅道

肉芽腫性乳腺炎と結節性紅斑の合併例

第 262 回日本皮膚科学会東海地方会, 2012/12/2, 名古屋市

22. 大城宏治、小寺雅也、伊藤有美、稲葉由季、菅原京子、臼田俊和
DIC、ARDS を併発したツツガムシ病の 1 例

第 262 回日本皮膚科学会東海地方会, 2012/12/2, 名古屋市

23. 稲葉由季、大城宏治、伊藤有美、菅原京子、小寺雅也、臼田俊和、村上 榮、佐藤
朋子

左足関節の腫瘍

第 6 回東海皮膚病理研究会, 2012/12/15, 名古屋市

【学術講演】

1. 小寺雅也

見逃すと怖い抗リン脂質抗体症候群

第 11 回膠原病フォーラム, 2012/2/23, 名古屋市

2. 臼田俊和

貼付剤による光線過敏症について ～整形外科医にとって知っておきたい皮膚・膠原病
疾患～

愛知県整形外科医会学術講演会, 2012/1/14, 名古屋市

3. 臼田俊和

営業所講演会, 2012/1/23, マルホ名古屋支店会議室

4. 小寺雅也

プライマリケアにおける膠原病早期発見の重要性

敦賀市医師会学術講演会, 2012/7/23, 敦賀市

5. 臼田俊和

意外と身近な膠原病

奈良県医師会皮膚科部会学術講演会, 2012/12/8, 橿原市

6. 小寺雅也

社会保険中京病院におけるリウマチ治療の現状

名古屋南部リウマチナースセミナー, 2012/4/12, 名古屋市

7. 小寺雅也

強皮症に伴う PAH 治療薬の薬剤選択とその注意点

PAH Web Conference, 2012/5/16, 名古屋市

8. 小寺雅也

強皮症早期診断のポイントとその意義

西尾張肺高血圧症を考える会、2012/9/28、一宮市

9. 小寺雅也

プライマリケアにおけるリウマチ性疾患の早期発見

南圭会研修会、2012/11/20、南区医師会支部会館

10. 関谷徳子

抗リン脂質抗体症候群の一例

Clinical Immunology Club、2012/3/7、名古屋市

11. 稲葉由季、大城宏治、菅原京子、伊藤有美、小寺雅也、臼田俊和

初診から2年経過後悪性腫瘍が同定された抗150/144kda抗体陽性CADMの1例

第11回名古屋膠原病カンファレンス、2012/9/13、名古屋大学第一講義室

12. 稲葉由季

Clinically Amyopathic dermatomyositisの一例

Clinical Immunology Club、2012/10/31、名古屋市

13. 永田善子

Treat to target をリウマチケア看護師の視点で見る ～リウマチ患者が抱える苦痛に寄り添いともに考える～

Biologics Forum on RA(関節リウマチに対する抗TNF療法の最適化を目指して)、2012/3/29、名古屋市

14. 永田善子

リウマチケアナースにおけるお悩み相談

名古屋南部リウマチナースセミナー、2012/4/12、名古屋市

15. 小寺雅也

膠原病リウマチセンター1年間の活動報告

第2回膠原病リウマチセンター地域連携講演会、2012/7/12、中京病院4階講堂

【論文】

1. M Fujimoto, Y Hamaguchi, K Kaji, T Matsushita, Y Ichimura, M Koderu, N Ishiguro, I Ueda-Hayakawa, Y Asano, F Ogawa, K Fujikawa, T Miyagi, E Mabuchi, K Hirose, N Akimoto, N Hatta, K Tsutsui, A Higashi, A Igawashi, M Seishima, M Hasegawa and K Takehara

Myositis-Specific Ant-155/140 Autoantibodies Target Transcription Intermediary Factor 1 Family Proteins

Arthritis & Rheumatism, 64(2): 513-522, 2012.

2. 加藤恵子、菅原京子、小寺雅也、豊田徳子、指尾豊和、臼田俊和

肺胞出血とループス腎炎を合併した全身性エリテマトーデスの1例

臨床皮膚科, 66 (3) :217-222, 2012.

3. 岩田洋平、小寺雅也、臼田俊和、豊田徳子、大城宏治、山岡俊文、村上 榮、西村景子、松永佳世子
シクロスポリンにより顕在化したセザリー症候群の1例
Skin Cancer, **26(3)**: 316-322, 2012.
4. 為政大幾、阿部正敏、中西健史、松尾光馬、山崎 修、浅野善英、石井貴之、伊藤孝明、井上雄二、今福信一、入澤亮吉、大塚正樹、大塚幹夫、小川文秀、門野岳史、小寺雅也、川上民裕、川口雅一、久木野竜一、幸野 健、境 恵祐、高原正和、谷岡未樹、中村泰大、橋本 彰、長谷川 稔、林 昌浩、藤本 学、藤原 浩、前川武雄、間所直樹、吉野雄一郎、レパヴュー・アンドレ、立花隆夫、尹 浩信
創傷・熱傷ガイドライン委員会報告-3: 糖尿病性潰瘍・壊疽ガイドライン
日本皮膚科学会誌, **122(2)**: 281-319, 2012.
5. 小寺雅也
C型肝炎ウイルスと Sjögren 症候群
Visual Dermatology, **11(11)**: 1178-1181, 2012.
6. 岩田洋平、臼田俊和、大城宏治、豊田徳子、小寺雅也、馬場二三八、松永佳世子
放射線治療が皮膚転移巣の局所コントロールに有効であった乳房外 Paget 病の1例
Skin Cancer, **27(2)**: 218-225, 2012.
7. 小寺雅也
シェーグレン症候群の皮膚病変 —診断、病勢判断のツールとして—
医学のあゆみ, **243(10)**: 899-903, 2012.
8. 臼田俊和、大城宏治、関谷徳子、小寺雅也、馬場一二三、村上 榮、岩田洋平
手術と放射線療法併用の著効を示した皮膚原発悪性リンパ腫
Skin Surgery, **21(3)**: 136-138, 2012.
9. 小寺雅也
シェーグレン症候群の皮膚病変 —診断、病勢判断のツールとして—
日皮会誌, **122(13)**: 3363-3365, 2012.
10. 臼田俊和
皮膚科の救急診療 —いまなぜ救急医療が大切なのが—
日皮会誌, **122(13)**: 3458-3459, 2012.
11. 岩田洋平
救急外来と皮膚疾患 ～救急外来は皮膚科疾患の宝庫
日皮会誌, **122(13)**: 3447-3451, 2012.
12. 白井浩平、大久保ゆかり、宮本真由美、臼田俊和、坪井良治
ヒストン脱アセチル化酵素阻害薬で治療した Sezary 症候群
Visual Dermatology, **11(9)**: 961-963, 2012.

【報告書】

1. 小寺雅也、臼田俊和、関谷徳子、大城宏治、岩田洋平、山岡俊文
著明な皮膚硬化に対して、複数回の大量免疫グロブリン静注療法 (IVIg) が有効である
抗 RNA ポリメラーゼ III 抗体陽性全身性強皮症
難治性疾患克服研究事業：強皮症における病因解明と根治的治療法の開発 (厚生労働科
学研究費補助金) 平成 23 年度総括・分担研究報告書, P176-179, 2012

【著書】

1. 臼田俊和：9 熱傷の局所療法 (II. 伝えておきたい外用療法のコツ).
匠に学ぶ皮膚科外用療法—古きを生かす、最新を使う—
Monthly Book Derma. 15 周年記念書籍 (上出良一、編) p 108-114, 全日本病院出版会,
東京, 2012.
2. 小寺雅也：Sjögren 症候群 (12 膠原病とその類縁疾患). 今日の皮膚疾患治療指針 (塩
原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一、編) p 457-458, 医学書院, 東京, 2012.
3. 小寺雅也：混合性結合組織病 (12 膠原病とその類縁疾患). 今日の皮膚疾患治療指
針 (塩原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一、編) p 458-460, 医学書院, 東京, 2012.
4. 小寺雅也：オーバーラップ症候群 (12 膠原病とその類縁疾患). 今日の皮膚疾患治
療指針 (塩原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一、編) p 460, 医学書院, 東京, 2012.
5. 小寺雅也：成人 Still 病 (12 膠原病とその類縁疾患). 今日の皮膚疾患治療指針 (塩
原哲夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一、編) p 460-462, 医学書院, 東京, 2012.
6. 臼田俊和：電撃傷 (19 物理・化学的皮膚障害). 今日の皮膚疾患治療指針 (塩原哲
夫、宮地良樹、渡辺晋一、佐藤伸一、編) p 595-596, 医学書院, 東京, 2012.
7. 小寺雅也、佐藤伸一：ステロイド外用剤と内服の違い (2. 外用剤編 改訂 3 版). 正
しいステロイドの使い方 (塩原哲夫、編) p 10-15, 医薬ジャーナル社, 大阪市, 2012.